

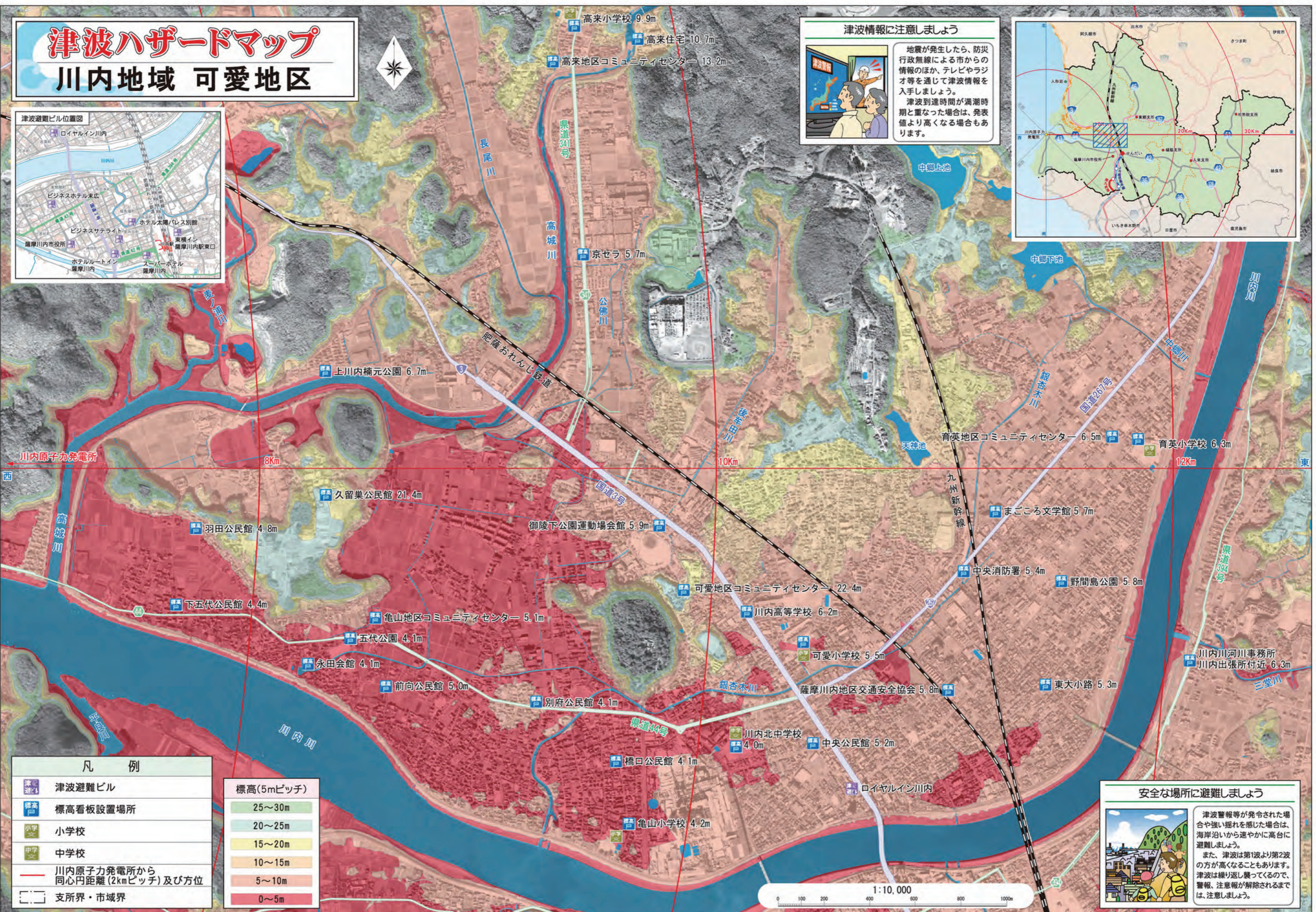
津波ハザードマップ

川内地域 可愛地区



津波情報に注意しましょう

地震が発生したら、防災行政無線による市からの情報のほか、テレビやラジオ等を通じて津波情報を入手しましょう。
津波到達時間が満潮時期と重なった場合は、発表値より高くなる場合もあります。



凡 例

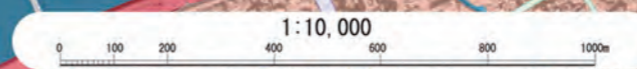
	津波避難ビル
	標高看板設置場所
	小学校
	中学校
	川内原子力発電所から同心円距離(2kmピッチ)及び方位
	支所界・市域界

標高(5mピッチ)

	25~30m
	20~25m
	15~20m
	10~15m
	5~10m
	0~5m

安全な場所に避難しましょう

津波警報等が発令された場合や強い揺れを感じた場合は、海岸沿いから速やかに高台に避難しましょう。
また、津波は第1波より第2波の方が高くなることもあります。津波は繰り返し襲ってくるので、警報、注意報が解除されるまでは、注意しましょう。



※津波ハザードマップは、薩摩川内市が保有する平成20年度時点の地形図及び鹿児島県が保有する平成13年度時点のレーザー計測データを基に、薩摩川内市が計算により求めた海拔を示したものです。なお、色分けに用いた計算結果の海拔は、1~2mの誤差を含みます。
この航空写真(平成17年度撮影)は、国土地理院長の承認及び助言を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して作成したものです。(承認番号:平17九公第413号)